

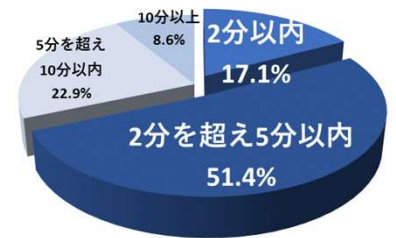
侵入被害にあわないために

空き巣
強盗などの

5分が分かれ目

侵入に手間取り、5分かかると侵入者の約7割はあきらめ、10分以上かかるとほとんどの侵入者はあきらめるといいます。「侵入に時間をかけさせる」。これが、侵入されるかどうかの大きなポイントになります。

〈侵入をあきらめる時間〉



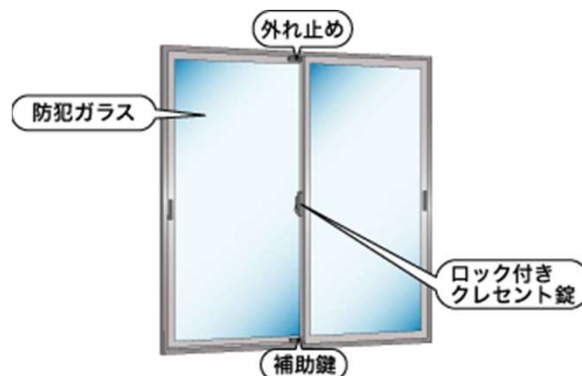
侵入手段はドア錠破りやガラス破りが多くなっています。
防犯性能の高い部品（CP部品）を活用しましょう。

玄関ドア



- ドアのデッドボルト（かんぬき）、ストライク（受座）**
ボールなどを差し込んで受座をこじ破る手口に耐える工夫がされています。

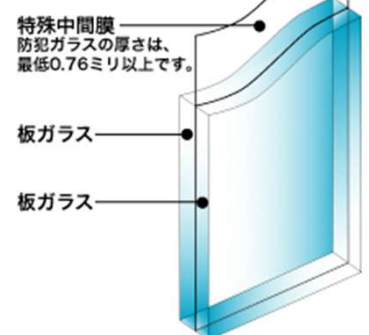
サッシ



- 外れ止め**
サッシを持ち上げて外すことができないようになっています。
- ロック付きクレセント錠**
回転防止機能のついた強固なつくりになっています。
- 補助鍵**
2か所をロックすることで、容易に開くことができないようにしています。

ガラス

〈防犯ガラスの構造〉



- 防犯ガラス**
強靱な中間膜（特殊フィルム）が内部に密着されているため、通常のガラスに比べ破壊されにくくなっています。
- 防犯フィルム**
ガラスに全面貼りすることで、打ち破り試験で打撃を7回加えてもフィルムが破れにくく、剥がれにくくなり、十分な大きさの穴が開きません。

出典：警察庁Webサイト「住まいの防犯110番」 https://www.npa.go.jp/safetylife/seianki26/theme_a/a_e_3.html

このほかにも面格子、雨戸、シャッター等があります。
詳細は警察庁Webサイト「住まいの防犯110番」をご覧ください。

